

2023年5月23日

・ファクス登録会員 1743 件に送信

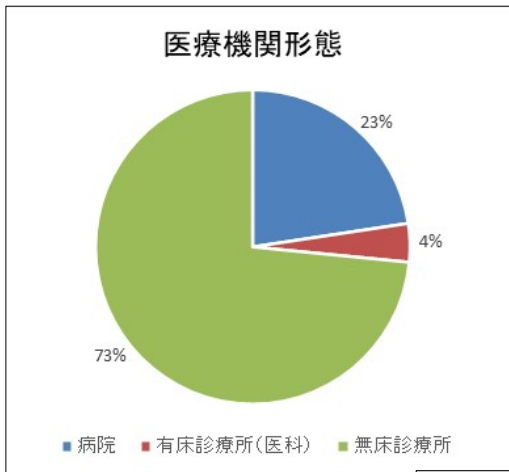
到達件数=1573 件 回答件数=177 件 回答率 11.3%

調査期間=2023年3月22日~3月31日

1. 基本事項

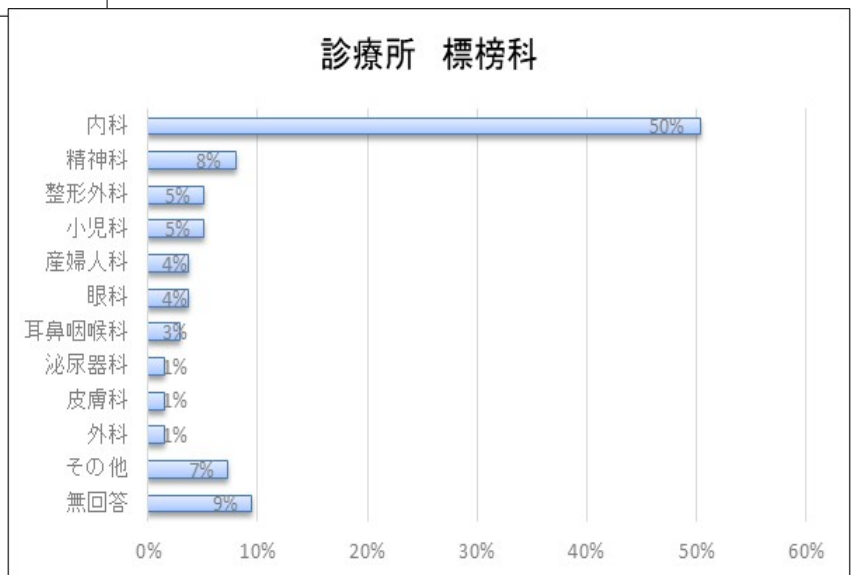
① 医療機関形態

病院	40	22.6%
有床診療所(医科)	7	4.0%
無床診療所	130	73.4%
歯科診療所	0	0.0%
合計	177	100.0%



② 診療所の主な標榜科(有床、無床診療所のみ)

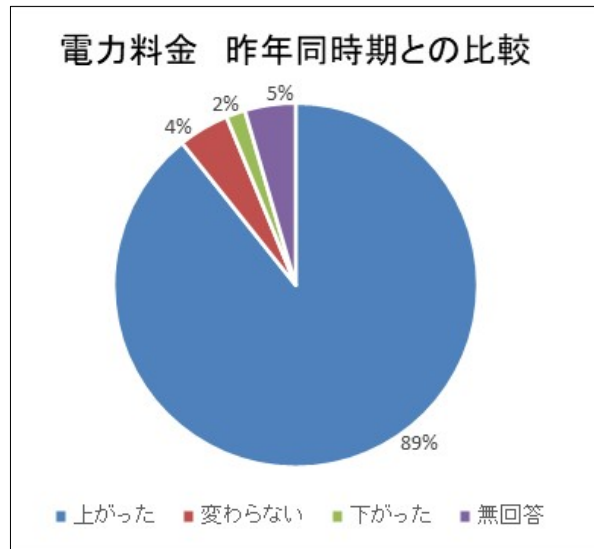
内科	69	50.4%
精神科	11	8.0%
小児科	7	5.1%
外科	2	1.5%
整形外科	7	5.1%
皮膚科	2	1.5%
泌尿器科	2	1.5%
眼科	5	3.6%
耳鼻咽喉科	4	2.9%
産婦人科	5	3.6%
その他	10	7.3%
無回答	13	9.5%
合計	137	100.0%



2. 電力料金について

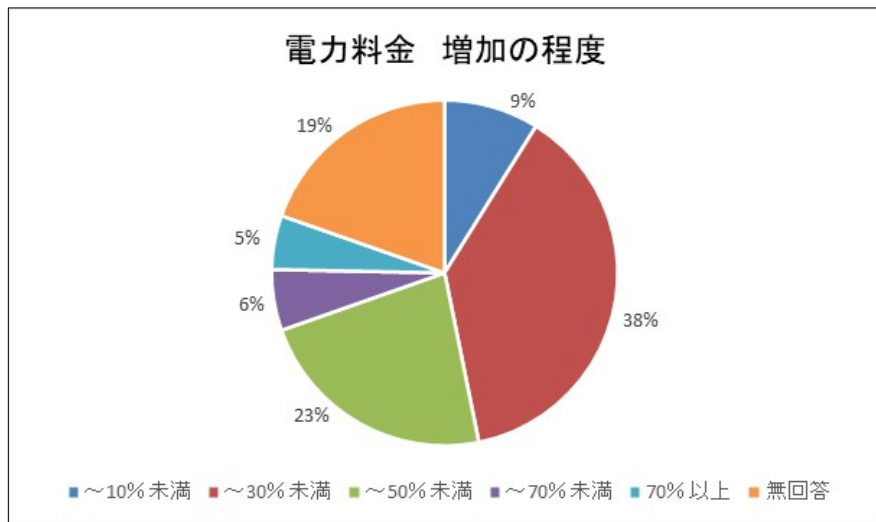
昨年同時期との比較

上がった	158	89.3%
変わらない	8	4.5%
下がった	3	1.7%
無回答	8	4.5%
合計	177	100.0%



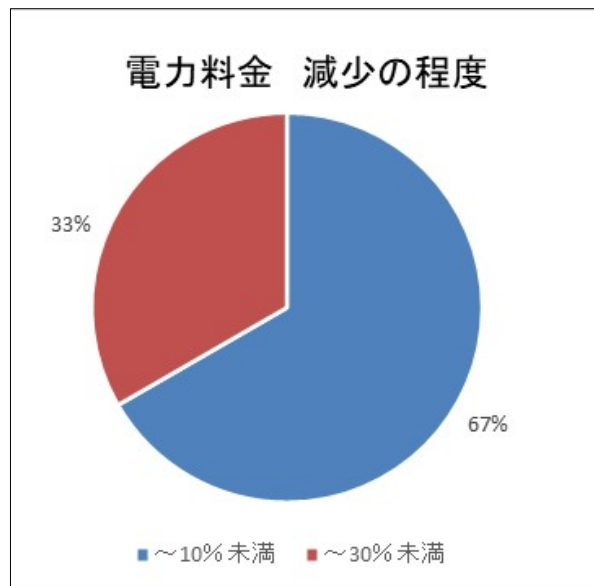
増減の程度「上がった」

～10%未満	14	8.9%
～30%未満	60	38.0%
～50%未満	36	22.8%
～70%未満	9	5.7%
70%以上	8	5.1%
無回答	31	19.6%
合計	158	100.0%



増減の程度「下がった」

～10%未満	2	66.7%
～30%未満	1	33.3%
～50%未満	0	0.0%
～70%未満	0	0.0%
70%以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	3	100.0%



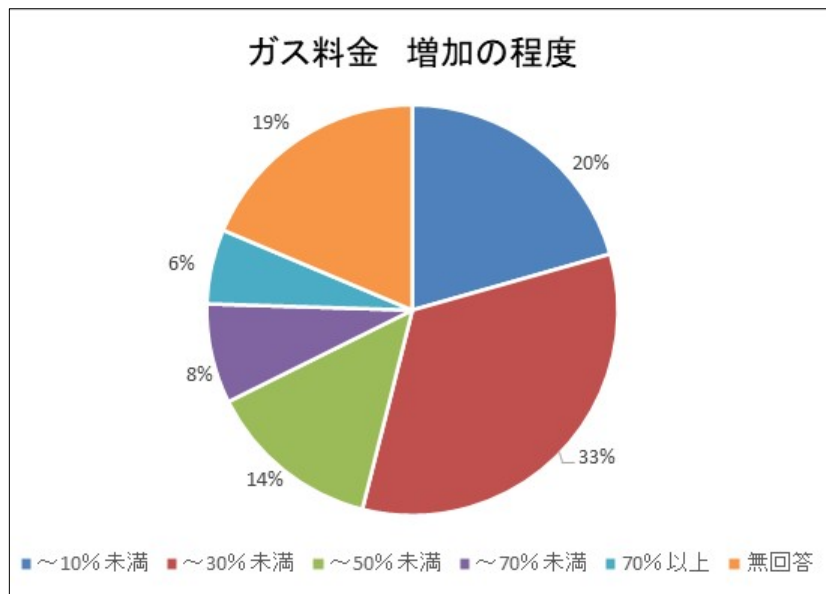
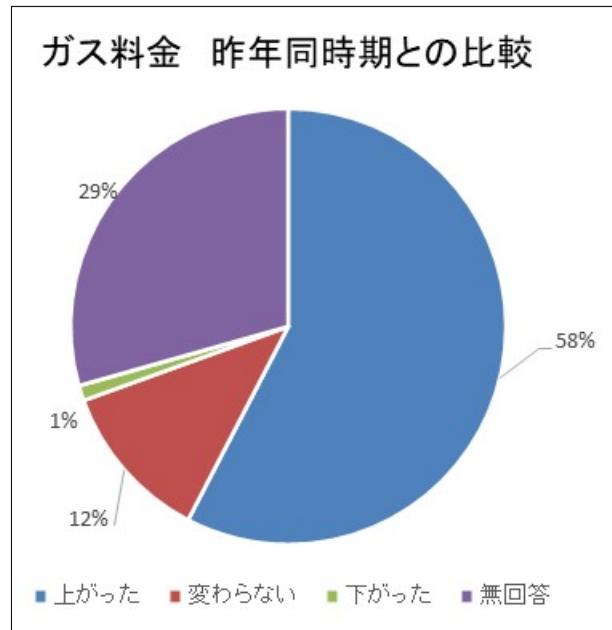
3. ガス料金について

昨年同時期と比較

上がった	102	57.6%
変わらない	21	11.9%
下がった	2	1.1%
無回答	52	29.4%
合計	177	100.0%

増減の程度「上がった」

～10%未満	21	20.6%
～30%未満	34	33.3%
～50%未満	14	13.7%
～70%未満	8	7.8%
70%以上	6	5.9%
無回答	19	18.6%
合計	102	100.0%



増減の程度「下がった」

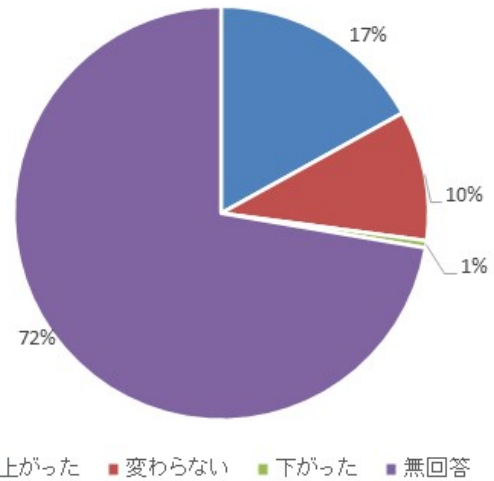
～10%未満	1	50.0%
～30%未満	0	0.0%
～50%未満	1	50.0%
～70%未満	0	0.0%
70%以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	2	100.0%

4. 灯油料金について

昨年同時期と比較

上がった	30	16.9%
変わらない	18	10.2%
下がった	1	0.6%
無回答	128	72.3%
合計	177	100.0%

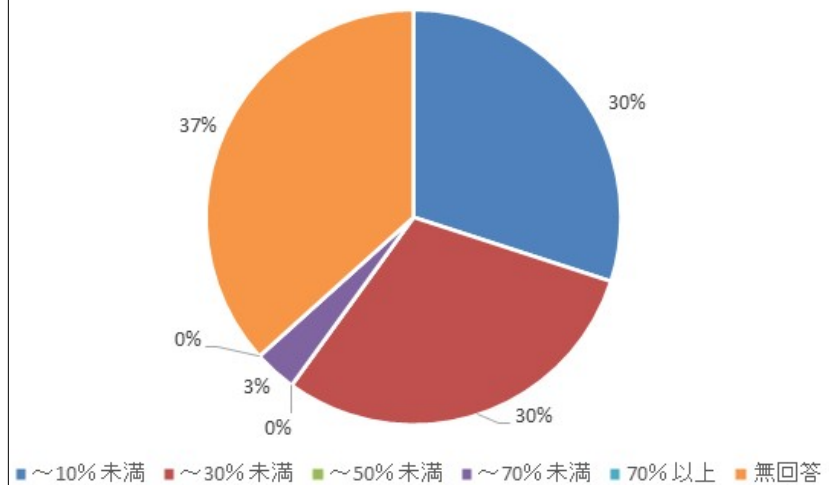
灯油料金 昨年同時期との比較



増減の程度「上がった」

～10%未満	9	30.0%
～30%未満	9	30.0%
～50%未満	0	0.0%
～70%未満	1	3.3%
70%以上	0	0.0%
無回答	11	36.7%
合計	30	100.0%

灯油料金 増加の程度



増減の程度「下がった」

～10%未満	0	0.0%
～30%未満	0	0.0%
～50%未満	0	0.0%
～70%未満	0	0.0%
70%以上	0	0.0%
無回答	1	100.0%
合計	1	100.0%

5. 食材料費について

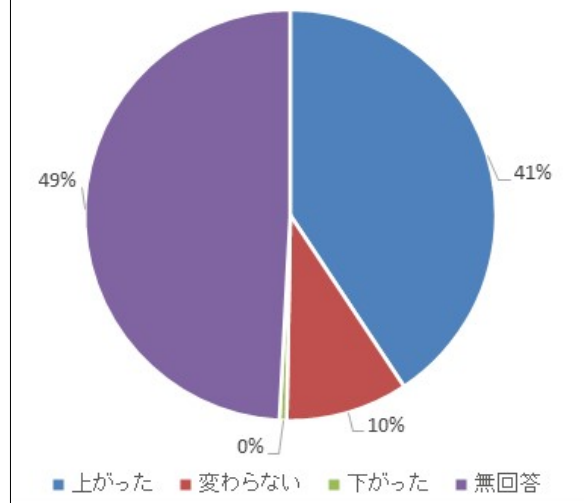
昨年同時期と比較

上がった	72	40.7%
変わらない	17	9.6%
下がった	1	0.6%
無回答	87	49.2%
合計	177	100.0%

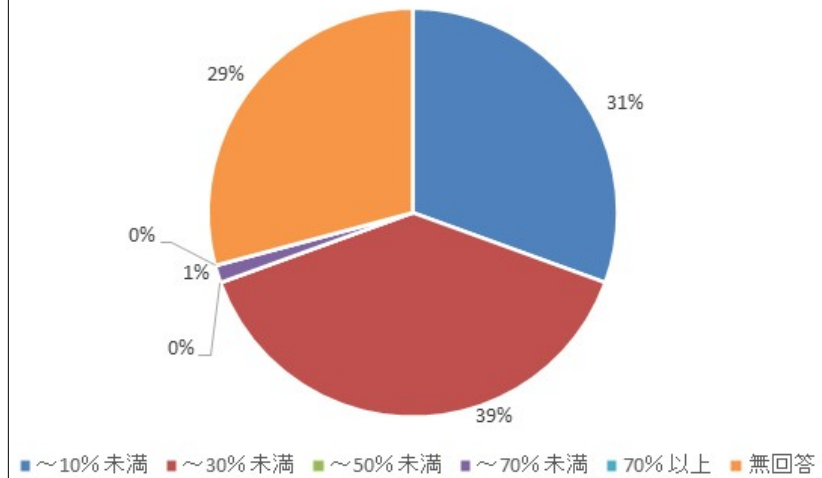
増減の程度「上がった」

～10%未満	22	30.6%
～30%未満	28	38.9%
～50%未満	0	0.0%
～70%未満	1	1.4%
70%以上	0	0.0%
無回答	21	29.2%
合計	72	100.0%

食材料費 昨年同時期との比較



食材料費 増加の程度

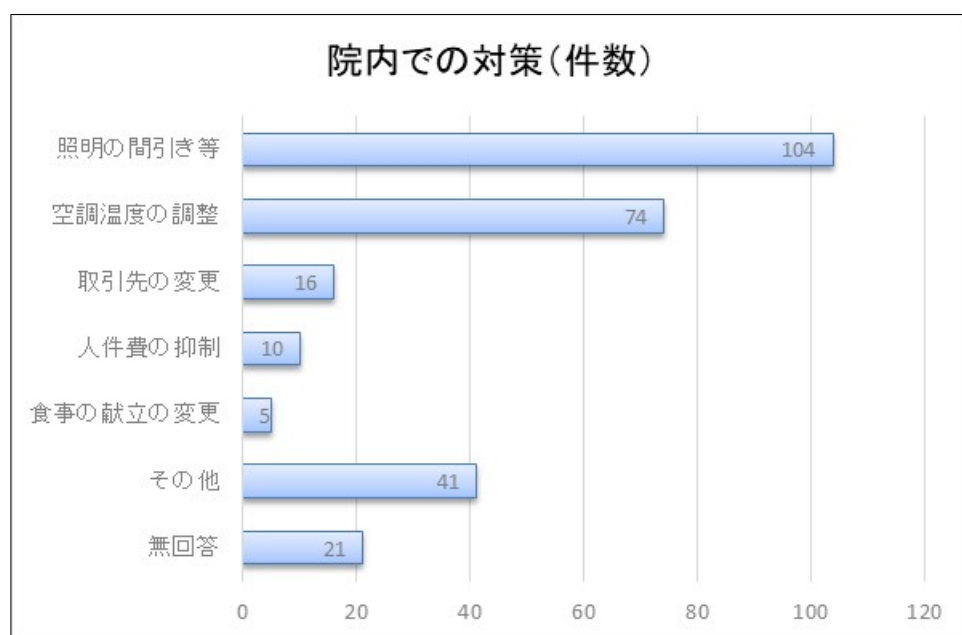


増減の程度「下がった」

～10%未満	1	100.0%
～30%未満	0	0.0%
～50%未満	0	0.0%
～70%未満	0	0.0%
70%以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	1	100.0%

6. 物価高騰への対策（複数回答）

照明の間引き等	104	58.8%
空調温度の調整	74	41.8%
取引先の変更	16	9.0%
食事の献立の変更	5	2.8%
人件費の抑制	10	5.6%
その他	41	23.2%
無回答	21	11.9%
合計	—	—



7. 物価高騰の現状やお困りごと（意見欄）

- 一般企業における値上げのように、物価高騰の影響を回収する術が少ない（診療報酬に反映できない）
- コロナにより減収が続いている
- あらゆる物、サービスなどの物価が高騰するなかで医療費は公定価格であるため、価格転嫁できない。そのため費用ばかりが増え経営していくのが難しくなっている
- 支出の増加が多くなり過ぎ
- 電気代高騰し困っています
- 物価高騰対策にさく時間や気配りがつらい
- 文具等消耗品の値上がりひどい。まめにスイッチを切ったり温度を下げるので職員に嫌われている
- 感染症性廃棄物の増加と処分費用の高騰
- 診療代を値上げすることはできないが、あらゆる物品や保守料まで値上げとなっている

る

- 今回の調査により改めて見直して驚きました。高騰するものばかりですが、入院施設では節電対策には限界があります
- 経費、材料費が収支を悪化させている
- 材料費がたかくなる（収入が変わらず、支出が増えている）
- 物価高騰、人件費の上昇が激しいが、診療報酬が下がるのが困る
- 利益圧縮にて、何とか、頑張っております
- 全体の経費見直し及び利益圧縮にて、対応しております
- 経費の増加が最も影響が大きい
- 物価高騰が経営に影響を及ぼしている
- 医療材料・物品の仕入値が10%程度上昇した
- 診療報酬が上がらないので、利益額が減ってしまう
- ガーゼやカット綿など細々としたものがチリもつもれば山となる感じがする
- 受診抑制あり。患者からの投薬の薬剤を減らしてほしいとの要望がしばしばあり
- 単月での比較では、上記の通りですが、通年では電気代は、70%増加しています。ガス代の減少で経営への大打撃になっていない状況です。これ以上の負担増は経営に重くのしかかってきます
- どんどん仕入れ値が上がって行きます
- 物価高騰分だけでも賃金のベースアップをしたいが、その財源がない
- 医療報酬の引き下げが続く中で、さらに物価高騰では賃上げなどできる訳がない。他業種に人材が流出し、医療が崩壊する
- 経営への影響
- 薬剤や消耗品等が値上がりするのにも保険点数上がらずつらい
- 電気が必須の医療機器を稼働させるのには、苦慮しています。経営収支に影響しています
- ジェネリック薬が入って来ない。先発で患者負担金が高くなっている
- 保険請求額は増加しないのに、支出が激増している。物価高騰割合に平行に変動する調整額はないのか？
- 電気代高騰による負担増で困っている
- あまりにも高騰しているので、収支が厳しい
- 賃上げもしたいので、補助金や減税が望ましい
- ガス代の上昇が激しい
- 公共料金の値上げや食材の値上げが困ります
- 思わぬ経費で、とまどっている
- 体調が悪い方が、基本受診されるため、空調の温度を下げるのも限界がある
- 漢方薬、その他の出荷制限の乱発。社会的責任を果たしてほしい
- 現在の医療環境（IT への急激な変換）や経営のことを開業医1人で考えていくには限界を超えている

- ガソリン代高騰（訪問診療用自動車）
- 電気料金が高くて困ります
- 電気料金の高騰が収支に影響している。他の材料費の上昇分を含め、診療収入に転嫁できないところが苦しい
- 電気使用・ガソリン使用が多いので出費が困る
- 特に感じていない
- 電気代高騰による負担増で困っている
- 新型コロナ対策として、各病室に空気清浄機等を設置したが、その設置により更に電気料金の負担が多くなっている。感染予防対策上、電源を落とす訳にもいかず、経営に影響がある
- 薬剤納期の遅れ
- 収入は大きく変わらないが経費が高騰すると利益の確保がむずかしくなる
- 光熱費に加え医療材料、消耗品の多くが高くなっている。値上げは仕方がないという風潮で交渉しづらい。又、元に戻るのか不安
- コロナが2類から5類に変更されても、医療機関では感染対策はほとんど変更されることなく、空気清浄機等は必要です。電気料金は密接に関係しています
- 感染症対策でこまめな換気が必要なため冬の暖房費がかなり高額になります
- 水道光熱費以外にも通信費（顔認証）等も↑。診療報酬の上のせを望む
- 電気ガスだけでなく納入される物品の値上がりが著しい。医療機器の管理費も上昇している
- 収入は増えないが、すべての物が値上がり、また、人件費もあげるように国に言われるとつらいです
- 物価が高騰しても医療サービスを削ることができない
- 日用品（トイレtpーパー、ティッシュ等）の高騰、人件費の増加
- 売り上げがコロナ禍の影響で減っており国の言う人件費アップができない
- 電気料金の割引がなくなり、急激な電気代の上昇により経営が圧迫されている
- 時期によってエアコンを使用（随時）し続ける為、電力使用料が多く、苦勞している
- 5の方法で対策しながらようすをみています
- 開院間もないクリニックでの収入減は医院の死活問題です
- 物価上昇分を診療報酬に転嫁できない
- 経営上取引先の値上等あり苦慮している
- 物価高騰に対して医療機関は値上等が出来ないので、税制面等の優遇を
- 光熱費の上昇、診療に使用する材料の高騰が収支にかなり負担になっています。
- コロナでいろいろ煩雑な中、さらに物価高騰で大打撃
- 物価高騰については経営者のみならず皆に共通しているのであきらめています
- 患者宅への移動に対する経費の増加が経営に影響が大きい!!
- 電力料金上昇で前年度比+1,646,000円と経営にもかなり影響
- その他の経費を抑制している

- ともかく電気代が高い。医師住宅をたてるべく設計したが、3500 万円と多目に見ていたのに、5000 万円となってしまった
- 収入は全く増えていないのでこまります
- 一昨年から食材費が上昇しはじめ昨年4月以降急激に（光熱費も合わせ）上昇。通り一辺倒の回答ですが、診療報酬手当を検討いただければ5月以降の COVID19 の五類への変更時以後、資金的な対応が困難となることが目に見える状況です
- 電力料金高騰であっても CT などの料金に変更がない
- 物価高騰により出費が大幅に増え、さらに賃上げを強いられているのに、診療報酬が上がり、結果として収益つまり我々の所得は大幅減となる
- 電気代の増加はかなりこたえている
- 経営困難で倒産寸前
- ただただ診療報酬を特に診察科（内科の）を上げてほしい
- 医療材料（検査試薬等）の価格域
- 受診患者さんがコロナ等及び生活困窮で減少の上、出費のみ増えるので大変
- 電気代昨年比較 30% 金額にして 11,000 千円 重油代昨年比較 28% 金額にして 5,000 千円 、一昨年比較 8,000 千円アップ
- 物価高騰に関連し、医療材料費負担や各種委託経費、消耗品に至るまで負担が増加しており、賃金アップの影響による人件費の増加に加え、光熱費は令和 5 年度は令和 3 年度比の倍増以上の高騰となっているが、安全、防犯上極端な照度抑制が困難。入院患者の健康状態維持や新型コロナウイルス感染症拡大防止のために 24 時間換気が必須等削減に限界がある一方、価格転嫁が不可能（診療報酬）であるという構造的な問題があるため、経費削減に努め、自己収入の確保策の検討等を行っている
- 消耗品、資材の値上げによるコスト増
- 電気代使用料は変わらないのに料金が上っている。食事もかなりの種類上っている。
- すべての支出についての単価上昇
- 当院も職員の賃上げをしたいが病院とちがって看護師の体制に診療報酬もなく、医師の診療報酬もあがらない
- 光熱費、電子カルテの使用料、消耗品、福利厚生費等が値上げ、人件費も従業員の生活を考えると上げるべきですがままならず苦慮しています
- 費用が膨らみ、収益を圧迫している
- 細かいことの積み重ね（照明・空調管理）を行っていくしかないと思っています
- 物価高騰の影響により医療費を上げることを検討しないといけなくなっており患者様への影響を危惧しております

8. 行政等への要望（意見欄）

- 物価高騰の影響を診療報酬に反映することや、補助金の交付等を検討いただきたい
- 診療報酬点数の見直し、補助金など
- 物価対策や補助
- 大変困っております
- 原価を安定してほしい
- 補助金はありがたいのですが、額も回数も増やしてほしい。そして手続きは簡単に。オンライン資格確認の義務化の廃止。マイナ保険証おしつけもやめてほしい。
- 診療費を上げないのであればしっかりと補助をしてほしい。産婦人科なので電気代は数万単位で値上げとなっている
- 診察料を上げてほしい
- 行政等からの支援も1回きりではなく、継続的にお願いしたい。これまでの自助努力（節電対策）では限界にきています
- 対策により燃料調整費は下がったが、不十分。さらなる施策を要望したい
- 補助金
- 診療報酬による手当てが必要
- 行政へは支援をお願いしたい
- 医療、介護、福祉施設への助成金や、電力の値引きなど
- 電気代の高騰への対応
- 上記の様なエネルギーの高騰だけでなく色々な物価上昇（医療材料、防護具など含む）があり現在の医療報酬では大変です。報酬増の緊急の改定をお願いします。
- 規模に応じた助成金があれば有難いです
- 次期改定では、点数の増点を希望します
- 財政支援
- 保険診療の点数の見直しや、薬価に対する考え方を改めてもらいたい
- 電気料金を下げる為にも原子力発電所を稼働させて安定供給してほしい
- 補助金が1回あったが、少額すぎて補助にならない
- 再エネ賦課金の廃止。日本国民全員に対して燃料費調整額の公費負担
- 助成金は頂きましたがいつまで続くのか、わからないので、元通りにすぐならない時は再度お願いしたい
- 保険点数の増加が望まれる
- 電気だけでなくガス料金も補助を強化してほしい
- 行政で一部負担していただきたい
- 今後とも、この料金体制が続くなら将来不安
- 衛生材料も値上がり、大変。価格上昇分、診療報酬に反映していただきたい
- 物価対策、薬価・診療報酬の引き上げ
- 電気料金が下がるように努力してほしい

- 電気料金の高騰分への支援も1回のみで恒常的な支援を望む
- 電気、ガソリン代の値下げ
- ベアの実現
- 再エネ賦課金の廃止。燃料費調整額の公費負担
- 補助か、電気ガス料金の減免
- 補助金を継続して頂けると助かる
- 食材費 UP に伴う給食費の UP
- 補助金や診療報酬でのカバー等、対応して欲しい
- デジタル化を急速に進めることは、電気とは密接な関係です。長い目で見て太陽光発電も問題があるのではないですかね
- 冬季は暖房費の補助を希望します
- 物価高騰の軽減策を望む
- 診療報酬を上げてもらわないと、出費ばかり重なり困ります
- 地域性のある自然エネルギーの開発、転換を積極的に取り組む
- 対応していくうえで診療報酬で対応していただくか何かで支援していただけるとありがたい
- 学校医、市の委託等報酬のアップを希望する
- 診療報酬等により補填してほしい
- 感染予防の為、換気を行う必要があり、空調の効率が落ちる。電気代の補助は必須
- 電力高騰に対する補助
- もう少しちゃんとした政治をおこなって下さい
- 定期的な支援金の支給か、診療報酬の増額を検討して頂きたい
- 物価上昇分を診療報酬に転嫁できる様、診療報酬の見直しを
- 補助金や助成金の検討を
- 物価高騰に対して医療機関は値上等が出来ないので、税制面等の優遇を
- 診療報酬をを上げていただかないと立ち行かなくなってしまいます！
- 電力や物価高騰に見合った診療報酬増、労働者の賃金増対策を求めます。電気料金ねあげと、原発再稼働は関係ない。東日本 3.11 を経験した日本、だからこそ自然エネルギーへ進んでいくことを期待します。原発再稼働はありえない
- マイナンバーによるカードリーダー設置に対する費用をできるだけ100%支援してほしい
- 初再診料のアップをお願いしたいです
- 生活に直結している電力料金の高騰については、早急な対策をお願いしたい
- 補助率を上げて頂きたい
- 電気代が高い、再エネ賦課金と燃料調整の高騰がひどいです
- コロナ禍の減収が続いており、診療報酬のアップをお願いします
- オール電化のため電力料金高騰に対する援助を続けてほしい
- 物価上昇分・及び賃上げ上昇分、診療報酬の上昇がないと明らかに不公正である

- 物価抑制について実現性のあるものを出してほしい
- 特に国保は重箱のスキをつついたような病名もれ等を指摘し、減点されるので困っています
- 保険点数のUP
- 高齢者への負担が重く、冷暖房の節約で体調をくずし救急車で搬送。病院は受診が増えても開業医は減る一方。さらに薬が手に入らず、患者さんのクレームも多く、何とかしてほしい
- 今回補助金をいただきましたが、2,000 千円程でした
- 国の新型コロナウイルス対策本部の決定を踏まえるとともに、これまでどおり重症患者等受入に係る当院の役割を認識し、府と連携して新型コロナウイルス感染症患者の診療を継続する中で、電力料金等の高騰が安定的な病院運営に大きな影響を与えており、緊急的な行政の支援が不可欠な状況と考えている。
- 補助金は頂いたが一時的だったため、永続的な支援を求めます
- 診療報酬や補助金等による迅速な対応
- 医療の活性化には特例を活性化にさせる
- 価格変動に応じて補助金支給があるとひとまずしのげるので助かります
- 補助金の導入
- 支援金は大変ありがたいのですが、申請方法をもう少し簡略下してほしいです
- 医療機関への支援も充実させて頂きたいのですが、患者様へのあらゆる助成についても検討いただければと思います

9. 新電力での困りごと（意見欄）

- 料金が2倍以上に値上がり
- 2022年10月末で急遽契約終了となり、11月から関西電力にお世話になっています
- 新電力会社から突然の契約打ち切りの通達があった。また関西電力との再契約の手続き繁雑で複数回に渡り、料金面でも、かなり高騰することとなった
- ENEOSと契約していたが、配電停止により、関電への変更が必要だった
- 単価の上昇
- 物価高騰で次年度の契約を断られた。既存の電力会社がほぼ独占している状況で自由化は混乱の元だと思う
- 電気料金は大変高くなっており、もっと安い電力会社がないかと思うが、一方で、再生可能エネルギーで積極的に電源構成している会社が良いのではとも考える。そのへんの情報などもほしい
- 新電力会社の値上げに伴い、契約を打ち切ったので、現在困りごとはない
- 契約していましたが、電気料金が上がる時点で電話があり、しばらくは関電さんの方が安くなるので、関電さんに切りかえておきますと USEN さんから親切に Tel がありました

た

- どうすれば安く契約先をみつけられかが判らない
- 医師協でんきと関西電力とのおおよその金額の違いを教えてほしい
- 電力自由化のセールス電話が増えて困っています
- 電力必須の世の中で、わずらわしさを感じずに移行してほしい
- 新電力会社が破綻し当所契約の基本料金と比べて倍になっている現状
- 取引先を変更したが、本当に安くなるのかまだ分からない
- 過去新電力から調達したことがあり、毎年入札を行っていたが、直近では、新電力は、応札の動きがなく、また、旧一般電気事業者もカルテルの疑いが報じられ、応札の動きがなくなるなど、価格競争性が無くなっている